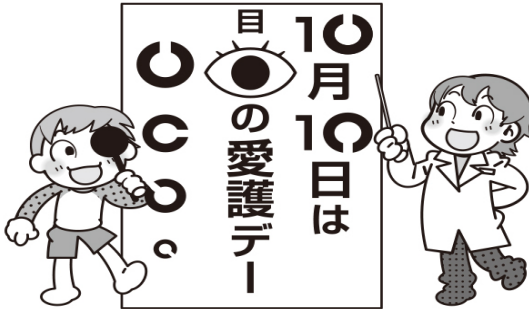


# ほけんだより 10月

秋は日々の気温差が大きな時期です。お天気のいい日は特に朝夕の気温差が大きく、1日の最高気温が25℃を超えて暑い日もあります。また、雨の日は昼間でも15℃位までしか上がらない日もあります。肌着や上着でコントロールして、体調管理をしましょう。

## 9月の病欠欠席状況

発熱…18日/12名 昨日熱…7日/7名 下痢…1日/1名 胃腸炎 2日/2名  
 咳、鼻水…9日/5名 気管支炎…1日/1名 仮性ク룹…2日/2名  
 喘息…1日/1名 嘔声…1日/1名 体調不良…2日/2名 大事とって…8日/8名  
 《感染症》 溶連菌感染症…1日/1名 他に休日中に感染性胃腸炎



10月～幼児クラスは  
視力検査を行います

## 涙がでるのは、なんのため？

目に酸素や栄養を届けろ

目の角膜には血管がないため、かわりに涙が酸素や栄養を届けます。



感染を防ぐ

目に入った異物は涙で洗い流されます。また、涙には細菌の感染を防ぐ殺菌作用もあります。



目の乾燥を防ぐ

目の表面をうるおして、刺激から目をまもっています。



目の表面の傷を治す

涙には目の表面の傷を治す成分が含まれています。



目の表面を滑らかにする

目の表面が涙で滑らかになると、光が正しく屈折して、ものを鮮明に見ることができます。



## くんくん 育つ子どもの視力

生まれたての赤ちゃんの視力は0.02くらい（明暗がぼんやりわかる）、色もわかりません。それが1歳頃には0.1程度（輪郭がぼやけて見える）、4～5歳頃で1.0くらいの視力になると言われています。



この急速に視力が発達する時期に何らかの問題でよく見ることができない「弱視」になってしまう場合も。子どもの目に異常がないか見守りつつ、この期間はいろんなものを見せて、ものを見る力を育ててください。

